

開講期	2026年度前期			単位数	2.0単位
科目[授業]名	5106 文学へのいざない1			開講形態 (隔週 偶数 = 隔週2コマ)	週間授業
種別	人数制限(抽選)			定員	180
履修可能学年	全学年履修可	重複履修	○	全学開講	○
曜日時限	木曜3限				
教室	J301教室				
代表教員	津田 博幸				
担当教員	津田 博幸				
テーマと到達目標	文学をおもしろく読むには方法が必要だ。そして、おもしろく読めれば読めるほど、文学を通して文化や人間や自分自身について深く考えられるようになる。そこに大学で文学を研究することの意義がある。まずこのことを皆さんに実感してもらうことを目指す。その上で、各自が自分の読みの方法の模索を始めてほしい。				
概要	和歌という定型詩の読み方を恋歌を題材に考える。その際、恋愛や結婚を文化が作り出す習俗としてとらえ、日本古代の神話・物語から恋の文化を析出し、参照しながら恋歌を読む。古代神話は結婚の始まりをイザナキとイザナミの兄妹婚とするが、一方で人間のキョウダイ婚は忌避されていた。つまり、近親相姦は神だけの特権で、人間は家族の外部で結婚相手を見つけなければならなかった。よって、人間の恋愛・結婚は異人とのコミュニケーションとなるが、そのコミュニケーション手段は歌だった。だから、古代人は誰もが恋歌を歌った(詠んだ)。現代のラヴ・ソング等にも触れつつ、なるべく楽しくやりたい。				
対面科目/オンライン科目	対面科目				
授業計画				担当教員(複数の教員が担当する場合のみ記載)	授業方式
第1回	イザナキ・イザナミ神話(結婚の始まり)。				対面授業
第2回	『古事記』の軽の兄妹の物語と恋歌(天皇家の近親婚)。				対面授業
第3回	『日本書紀』の軽の兄妹の物語と恋歌(天皇家の近親婚)。				対面授業
第4回	中国少数民族の歌垣(いわば集団お見合いパーティー)。				対面授業
第5回	自由恋愛の場としての筑波山の歌垣(『常陸国風土記』『万葉集』)。				対面授業
第6回	松になった恋人たち(『常陸国風土記』)。				対面授業
第7回	歌垣と「共通語」としての和歌。				対面授業
第8回	ナンバする雄略天皇(『万葉集』)。				対面授業
第9回	『万葉集』のナンバ歌と女の拒否と名の告知。				対面授業
第10回	求婚から結婚に至るまでの和歌のやりとり(『蜻蛉日記』)。				対面授業
第11回	浮気男を呪う女歌(『万葉集』とCocco)。				対面授業
第12回	浮気男が物の怪を生み出す(『源氏物語』)。				対面授業
第13回	物の怪の恋歌(『源氏物語』)。				対面授業
第14回	平安貴族の近親相姦(『篁物語』)。				対面授業
第15回	死霊となった妹への恋歌(『篁物語』、ヨルシカ)。				対面授業
成績評価の基準	全授業時数の3分の2以上の出席と課題提出を必須とする。毎回、授業後にポータルを通して課題(その日の講義内容に対する理解の確認、発展的考察・質問などを200字以上)を提出。毎回の課題の評定の総計で評価する。				
履修にあたっての留意事項	<ul style="list-style-type: none"> ・「文学へのいざない2」(後期)と合わせて履修されることをお勧めする。 ・オンライン授業の併用は原則として行わないが、受講者に病気等のやむをえない事情がある場合はZoom中継の視聴および講義後のZoom録画の視聴を認める。希望者は講義開始の30分前までにポータルの「授業Q&A」で申し出ること。 				
オンライン授業方式(同時双方向型・オンデマンド型)の詳細					
【種別】人数制限(抽選)授業の優先条件	T学科				

◆教科書・教材

教科書以外に必要な教材費用	なし。		
教科書	プリントを配布。	教科書(ISBN)	
参考文献	授業中に適宜指示。	参考文献(ISBN)	

◆合理的配慮

本学における修学支援基本方針について	本学における修学支援基本方針は以下URLを確認してください https://www.wako.ac.jp/campuslife/barrier-free.html 合理的配慮を希望する場合は基本方針およびシラバスを熟読の上で申請すること		
--------------------	--	--	--